



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月6日

上場会社名 出光興産株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5019 URL <https://www.idss.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木藤 俊一
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部IR室長 (氏名) 関根 宗宏 TEL 03-3213-9307
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	982,826	△33.4	△70,787	—	△99,482	—	△81,339	—
2020年3月期第1四半期	1,476,314	46.9	33,980	△52.5	34,632	△57.6	35,989	△34.7

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 △102,236百万円 (—%) 2020年3月期第1四半期 38,225百万円 (10.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	△273.63	—
2020年3月期第1四半期	119.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	3,635,644	1,072,668	28.2
2020年3月期	3,886,938	1,200,564	29.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 1,027,068百万円 2020年3月期 1,150,009百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	80.00	—	80.00	160.00
2021年3月期	—				
2021年3月期（予想）		60.00	—	60.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

配当予想の修正については、本日（2020年8月6日）公表しました「2021年3月期 配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,900,000	△35.5	60,000	—	30,000	—	5,000	—	16.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	297,864,718株	2020年3月期	297,864,718株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	599,225株	2020年3月期	603,227株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	297,261,321株	2020年3月期1Q	301,730,837株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P. 4「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報)	10
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の国内の主な石油製品需要は、4月の緊急事態宣言以降の経済活動の停滞により、自動車、航空機向けを中心に大幅に減少しました。

ドバイ原油価格は、春先以降新型コロナウイルスの感染拡大に伴う世界的な景気落ち込み懸念を受けて下落基調で推移しましたが、4月末以降は主要国で経済活動が徐々に再開したことにより価格は持ち直し基調に転じ、6月にOPECプラスが6月末期限の協調減産規模を7月末まで延長決定したことなどにより上昇しました。この結果、4～6月の平均価格では前年同期比36.9ドル/バレル下落の30.5ドル/バレルとなりました。

(原油価格、為替レートの状況)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減	
			増減額	増減率
ドバイ原油 (ドル/バレル)	67.4	30.5	△36.9	△54.7%
為替レート (円/ドル)	109.9	107.6	△2.3	△2.1%

当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は、原油価格が下落したことなどにより9,828億円（前年同期比△33.4%）となりました。

営業損益は、燃料油セグメントにおける在庫評価影響や販売数量の減少などにより、△708億円（前年同期比△1,048億円）となりました。

営業外損益は、持分法投資損失の増加などにより287億円（前年同期比△293億円）の損失となりました。その結果、経常損益は△995億円（前年同期比△1,341億円）となりました。

特別損益は、在外子会社における損失などにより、44億円（前年同期比△223億円）の損失となりました。

法人税、住民税及び事業税と法人税等調整額を合わせた税金費用は、税金等調整前四半期純利益の減少により△231億円（前年同期比△381億円）となりました。

以上の結果、親会社株主に帰属する四半期純損益は△813億円（前年同期比△1,173億円）となりました。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメント別の経営成績は以下のとおりです。

当社グループの決算期は、一部を除き、海外子会社が12月、国内子会社が3月であるため、当第1四半期連結累計期間の業績については、海外子会社は2020年1月～3月期、国内子会社は2020年4月～6月期について記載しています。

セグメント別売上高

(単位：億円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減	
			増減額	増減率
燃料油	11,695	7,574	△4,121	△35.2%
基礎化学品	1,135	728	△407	△35.9%
高機能材	971	810	△161	△16.6%
電力・再生可能エネルギー	293	292	△1	△0.2%
資源	664	418	△246	△37.0%
その他	5	6	+1	+15.8%
合計	14,763	9,828	△4,935	△33.4%

セグメント別利益又は損失(△) (営業損益+持分法投資損益)

(単位:億円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減	
			増減額	増減率
燃料油 (在庫評価影響除き)	52 (35)	△1,038 (△94)	△1,090 (△129)	— —
基礎化学品	59	1	△57	△97.6%
高機能材	64	48	△17	△25.7%
電力・再生可能エネルギー	8	1	△8	△92.3%
資源	162	32	△129	△80.1%
その他	0	1	+1	+115.5%
調整額	△18	△20	△2	—
合計 (在庫評価影響除き)	327 (311)	△975 (△31)	△1,303 (△342)	— (-)

[燃料油セグメント]

燃料油セグメントの売上高は、原油価格の下落及び販売数量が減少したことなどにより7,574億円(前年同期比△35.2%)となりました。セグメント損益は、在庫評価影響や持分法投資損失の増加などの減益要因により△1,038億円(前年同期比△1,090億円)となりました。

[基礎化学品セグメント]

基礎化学品セグメントの売上高は、通関ナフサ価格が下落したことなどにより728億円(前年同期比△35.9%)となりました。セグメント損益は、スチレンモノマー等製品マージンの縮小などにより1億円(前年同期比△97.6%)となりました。

[高機能材セグメント]

高機能材セグメントの売上高は、810億円(前年同期比△16.6%)となり、セグメント損益は、潤滑油事業における販売数量が減少したことなどにより48億円(前年同期比△25.7%)となりました。

[電力・再生可能エネルギーセグメント]

電力・再生可能エネルギーセグメントの売上高は、前年並みの292億円(前年同期比△0.2%)となりました。セグメント損益は、ソーラー事業における販売数量の減少と販売単価の下落などにより1億円(前年同期比△92.3%)となりました。

[資源セグメント]

(石油開発事業・地熱事業)

石油開発事業は、原油価格が下落したことなどにより、売上高は、80億円(前年同期比△47.5%)となり、セグメント損益は、22億円(前年同期比△66.5%)となりました。

(石炭事業・その他事業)

石炭事業・その他事業の売上高は、338億円(前年同期比△33.9%)となりました。セグメント損益は、石炭価格の下落などにより10億円(前年同期比△89.7%)となりました。

以上の結果、資源セグメント合計の売上高は、418億円(前年同期比△37.0%)、セグメント損益は、32億円(前年同期比△80.1%)となりました。

[その他セグメント]

その他セグメントの売上高は、6億円(前年同期比+15.8%)となり、セグメント損益は、1億円(前年同期比+115.5%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明
要約連結貸借対照表

(単位：億円)

	前連結会計年度	当第1四半期 連結会計期間	増減
流動資産	15,503	13,022	△2,481
固定資産	23,366	23,334	△32
資産合計	38,869	36,356	△2,513
流動負債	16,484	15,316	△1,168
固定負債	10,380	10,313	△66
負債合計	26,864	25,630	△1,234
純資産合計	12,006	10,727	△1,279
負債純資産合計	38,869	36,356	△2,513

①資産の部

資産の部では、原油価格の下落などによる売掛債権及びたな卸資産の減少等により資産合計は、3兆6,356億円（前期末比△2,513億円）となりました。

②負債の部

負債の部では、現預金の積み増しなどにより短期借入金が増加したものの、原油価格の下落等による買掛金の減少等により、負債合計で2兆5,630億円（前期末比△1,234億円）となりました。

③純資産の部

純資産合計は、813億円の親会社株主に帰属する四半期純損失の計上の他、238億円の配当金の支払い、円高により為替換算調整勘定が159億円減少したことなどにより、1兆727億円（前期末比△1,279億円）となりました。

以上の結果、自己資本比率は前期末の29.6%から28.2%へ1.3ポイント悪化しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月26日公表の通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	132,247	182,030
受取手形及び売掛金	593,730	437,157
たな卸資産	622,895	479,993
その他	203,186	204,242
貸倒引当金	△1,770	△1,200
流動資産合計	1,550,288	1,302,224
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	267,954	258,867
土地	811,627	810,849
その他(純額)	398,540	392,097
有形固定資産合計	1,478,122	1,461,813
無形固定資産		
のれん	167,104	164,555
その他	165,003	164,681
無形固定資産合計	332,108	329,236
投資その他の資産		
投資有価証券	244,007	222,025
その他	284,127	322,034
貸倒引当金	△1,715	△1,689
投資その他の資産合計	526,418	542,370
固定資産合計	2,336,649	2,333,420
資産合計	3,886,938	3,635,644
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	475,664	352,043
短期借入金	339,600	365,753
コマーシャル・ペーパー	315,965	382,980
未払金	343,611	302,728
未払法人税等	11,564	9,141
賞与引当金	9,912	4,230
その他	152,099	114,759
流動負債合計	1,648,420	1,531,638
固定負債		
社債	80,000	80,000
長期借入金	568,133	569,295
退職給付に係る負債	67,542	66,884
修繕引当金	64,138	74,170
資産除去債務	62,130	55,530
その他	196,008	185,456
固定負債合計	1,037,953	1,031,337
負債合計	2,686,374	2,562,975

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	168,351	168,351
資本剰余金	461,636	461,636
利益剰余金	408,064	302,897
自己株式	△2,042	△2,027
株主資本合計	1,036,010	930,857
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,524	2,231
繰延ヘッジ損益	△7,667	△10,492
土地再評価差額金	157,834	157,834
為替換算調整勘定	△34,370	△50,260
退職給付に係る調整累計額	△3,321	△3,102
その他の包括利益累計額合計	113,999	96,210
非支配株主持分	50,555	45,599
純資産合計	1,200,564	1,072,668
負債純資産合計	3,886,938	3,635,644

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	1,476,314	982,826
売上原価	1,345,096	958,058
売上総利益	131,217	24,768
販売費及び一般管理費	97,236	95,555
営業利益又は営業損失(△)	33,980	△70,787
営業外収益		
受取利息	2,177	2,468
受取配当金	2,079	1,816
為替差益	803	—
その他	1,180	984
営業外収益合計	6,240	5,269
営業外費用		
支払利息	3,000	3,267
持分法による投資損失	1,260	26,744
為替差損	—	2,886
その他	1,327	1,066
営業外費用合計	5,588	33,964
経常利益又は経常損失(△)	34,632	△99,482
特別利益		
固定資産売却益	1,932	11
段階取得に係る差益	17,215	—
その他	1,355	308
特別利益合計	20,503	320
特別損失		
減損損失	25	—
固定資産売却損	26	23
固定資産除却損	1,555	797
固定資産圧縮損	935	—
在外子会社における送金詐欺損失	—	3,833
その他	62	69
特別損失合計	2,605	4,724
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	52,531	△103,887
法人税等	15,004	△23,111
四半期純利益又は四半期純損失(△)	37,526	△80,775
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,536	563
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	35,989	△81,339

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	37,526	△80,775
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,443	767
繰延ヘッジ損益	77	△1,765
為替換算調整勘定	2,204	△19,235
退職給付に係る調整額	△71	269
持分法適用会社に対する持分相当額	△68	△1,496
その他の包括利益合計	698	△21,461
四半期包括利益	38,225	△102,236
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	36,509	△99,128
非支配株主に係る四半期包括利益	1,715	△3,108

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用は、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純利益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しています。

(追加情報)

(会計上の見積りについて)

前連結会計年度の連結財務諸表の作成に当たっては、新型コロナウイルス感染症の影響は、前連結会計年度末後、概ね1年程度で収束すると想定して見積り及び仮定を設定しました。当第1四半期連結累計期間において、この想定に重要な変更はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

単位: 百万円

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2、3	四半期連 結財務諸 表計上額 (注) 4
	燃料油	基礎 化学品	高機能材	電力・再 生可能エ ネルギー	資源	計				
売上高										
外部顧客への売上高	1,169,545	113,504	97,080	29,311	66,389	1,475,831	482	1,476,314	—	1,476,314
セグメント間の内部売 上高又は振替高	7,481	6,869	6,073	180	234	20,839	234	21,074	△21,074	—
売上高計	1,177,026	120,374	103,153	29,492	66,623	1,496,671	717	1,497,388	△21,074	1,476,314
営業利益	7,917	5,514	6,055	837	16,016	36,341	46	36,388	△2,407	33,980
持分法投資利益又は損 失(△)	△2,705	355	371	4	137	△1,836	—	△1,836	575	△1,260
セグメント利益計	5,211	5,869	6,427	842	16,154	34,505	46	34,551	△1,832	32,719

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に保険事業、グループ内サービス事業等を含んでいます。

2. 営業利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発費等です。

3. 持分法投資利益又は損失(△)の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない持分法適用会社に係るものです。

4. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と持分法による投資利益又は損失とそれぞれ調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

2019年4月1日付で昭和シェル石油株式会社(以下「昭和シェル」)の全株式を取得したことに伴い、「燃料油」セグメントにおいて128,551百万円、「電力・再生可能エネルギー」セグメントにおいて42,850百万円のが増加しています。

3. セグメント資産の重要な変動

昭和シェルとの経営統合を主要要因として、当社グループ総資産は1,180,850百万円増加し、4,071,158百万円となりました。主に「燃料油」セグメントで増加しています。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

単位: 百万円

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2、3	四半期連 結財務諸 表計上額 (注) 4
	燃料油	基礎 化学品	高機能材	電力・再 生可能エ ネルギー	資源	計				
売上高										
外部顧客への売上高	757,399	72,794	80,998	29,240	41,833	982,267	558	982,826	—	982,826
セグメント間の内部売 上高又は振替高	4,289	4,746	4,338	318	221	13,914	286	14,200	△14,200	—
売上高計	761,689	77,540	85,337	29,559	42,055	996,181	844	997,026	△14,200	982,826
営業利益又は営業損失 (△)	△76,648	△167	4,702	123	2,790	△69,198	100	△69,097	△1,689	△70,787
持分法投資利益又は損 失(△)	△27,154	306	73	△58	424	△26,408	—	△26,408	△335	△26,744
セグメント利益又は 損失(△)計	△103,803	138	4,776	64	3,215	△95,607	100	△95,506	△2,024	△97,531

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に保険事業、グループ内サービス事業等を含んでいます。

2. 営業利益又は営業損失(△)の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発費等です。

3. 持分法投資利益又は損失(△)の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない持分法適用会社に係るものです。

4. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と持分法による投資利益又は損失とそれぞれ調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要なものはありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。